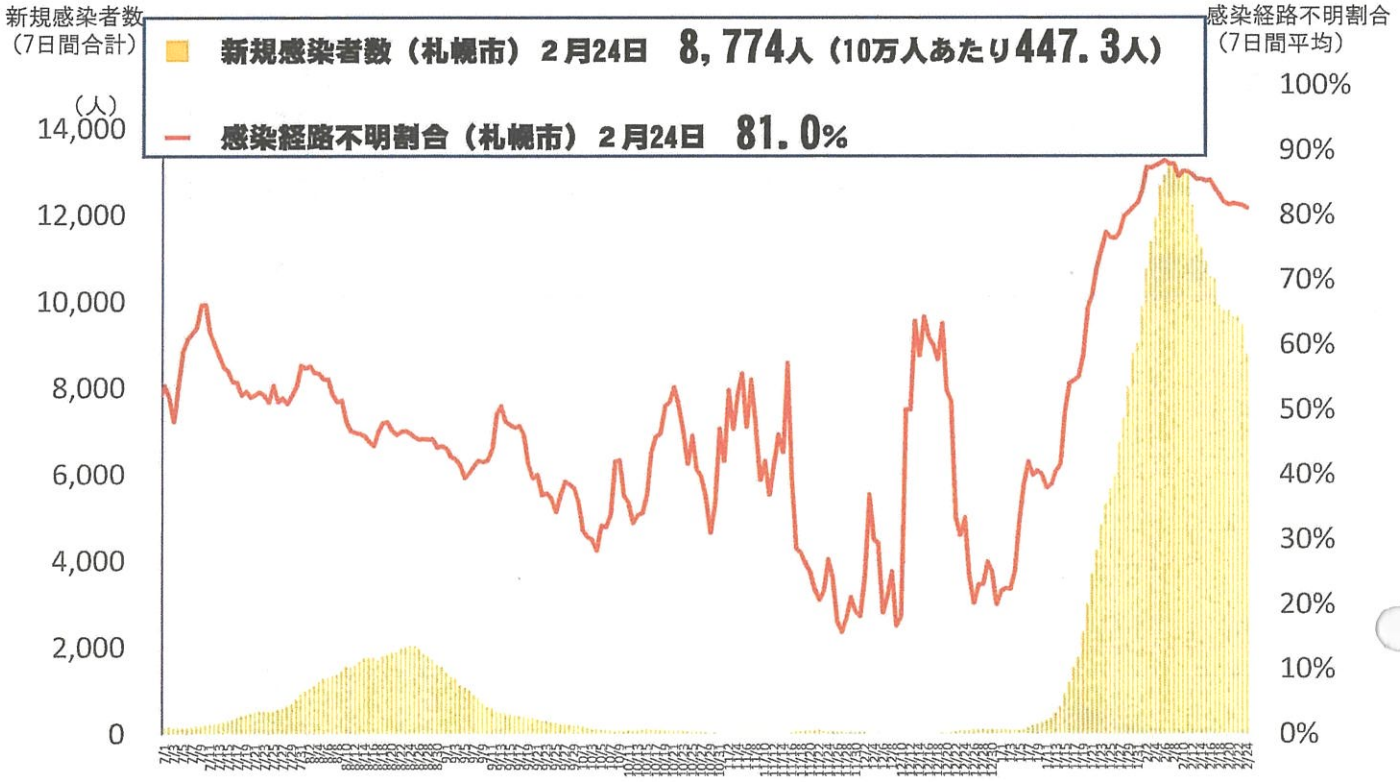
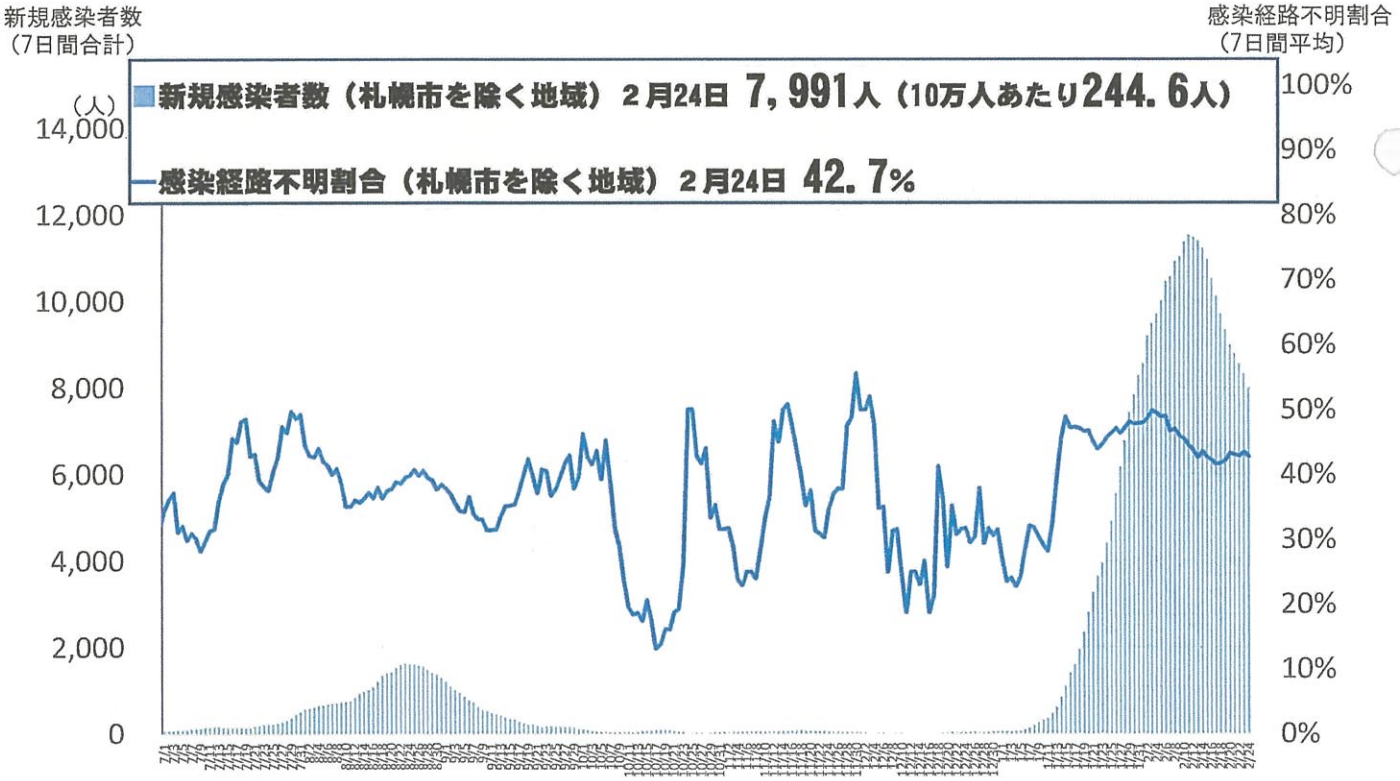
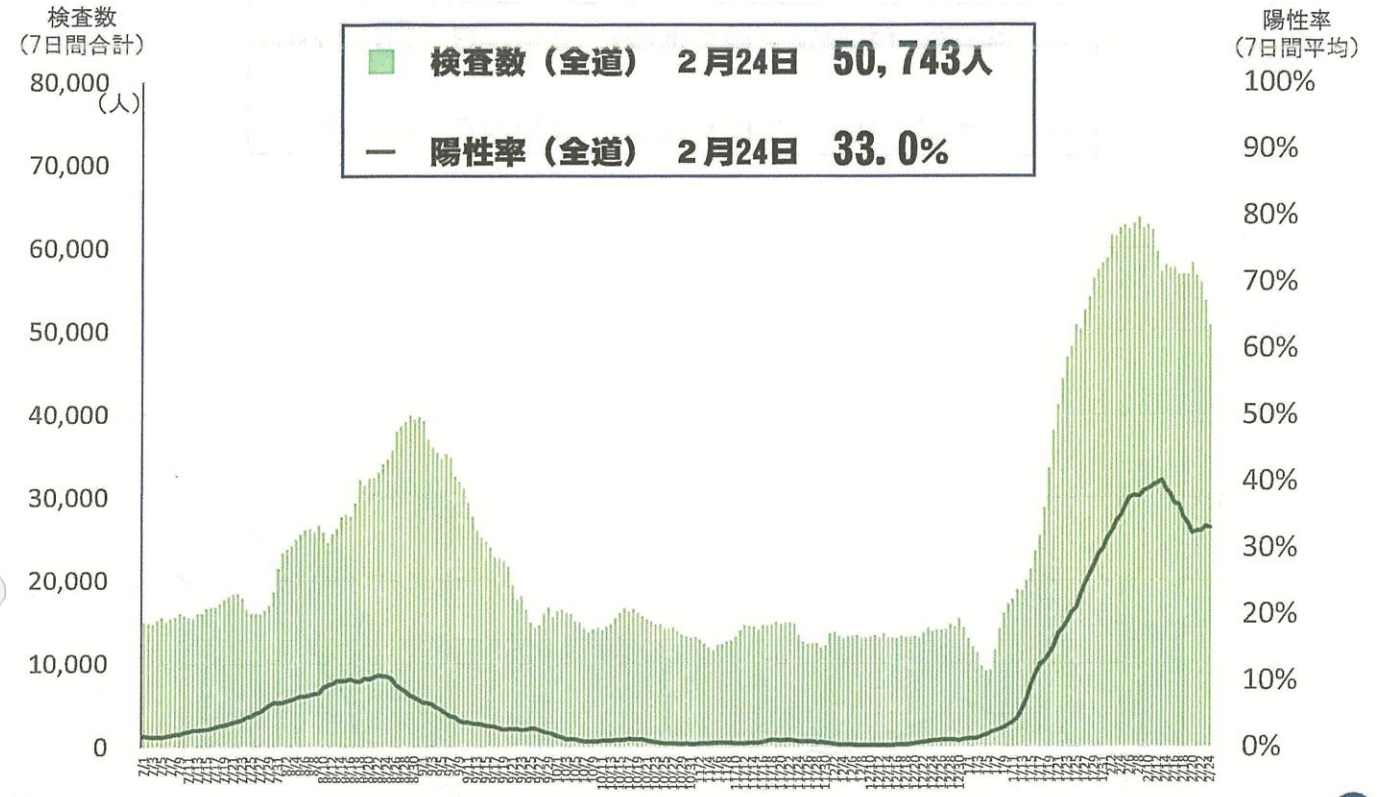
新規感染者数と感染経路不明割合（札幌市）



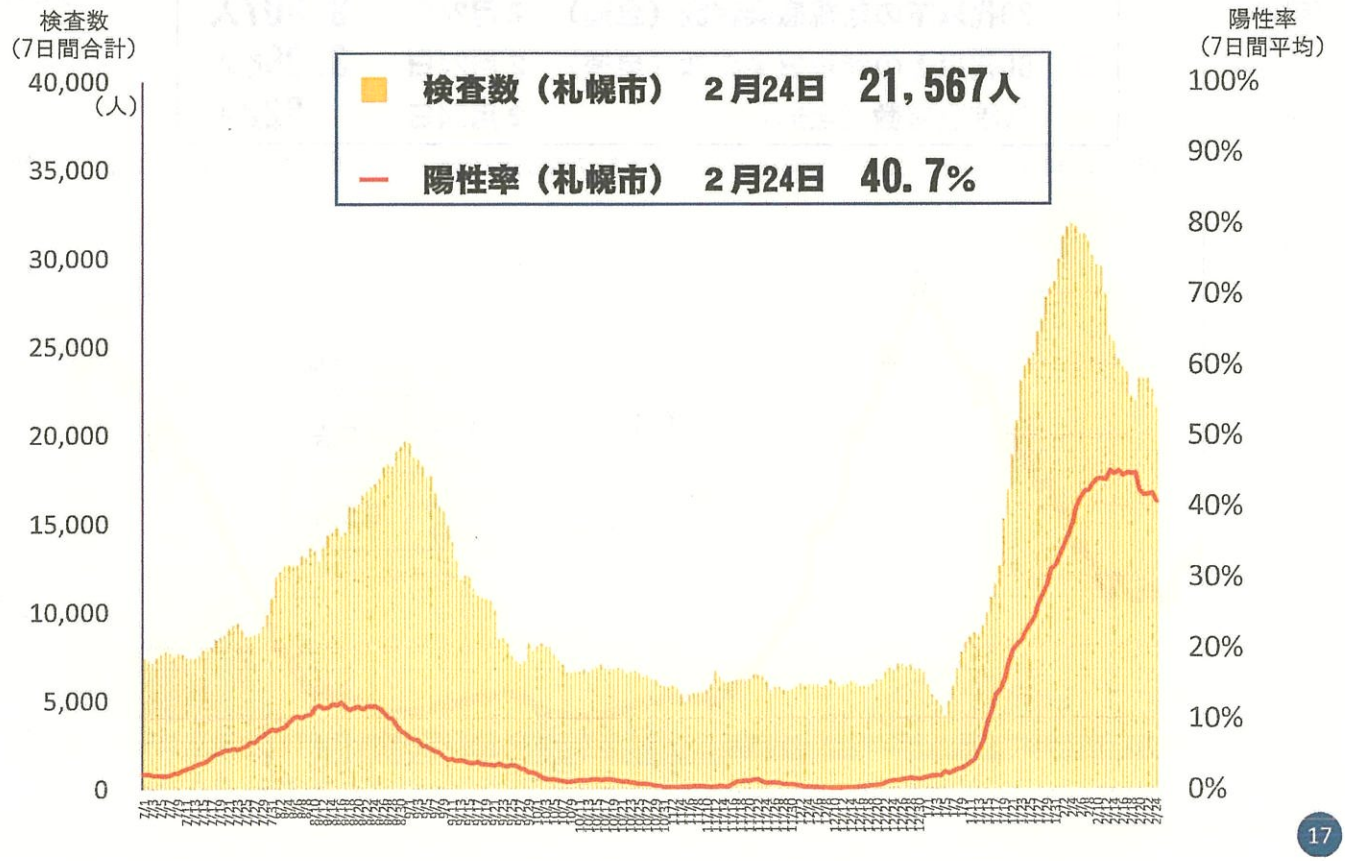
新規感染者数と感染経路不明割合（札幌市を除く地域）



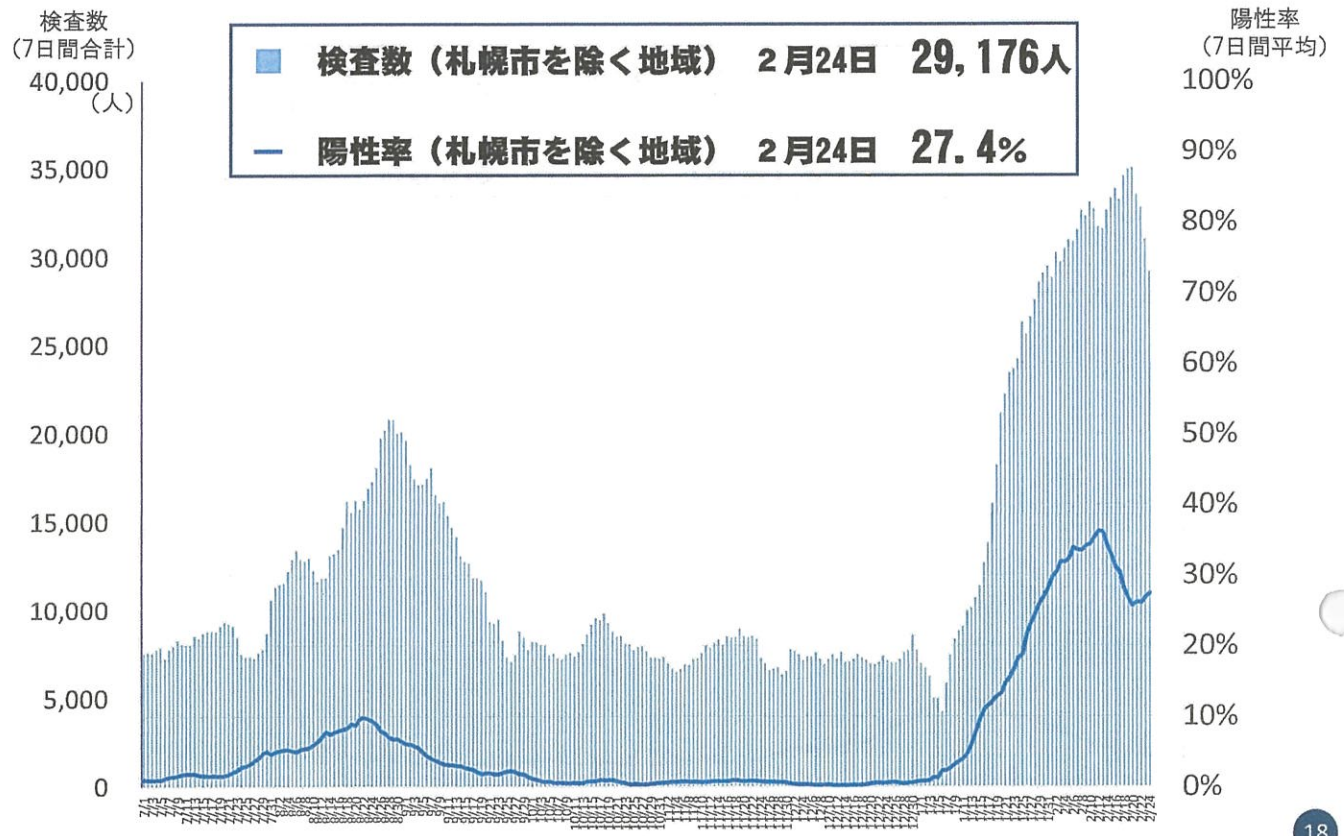
検査数と陽性率（全道）



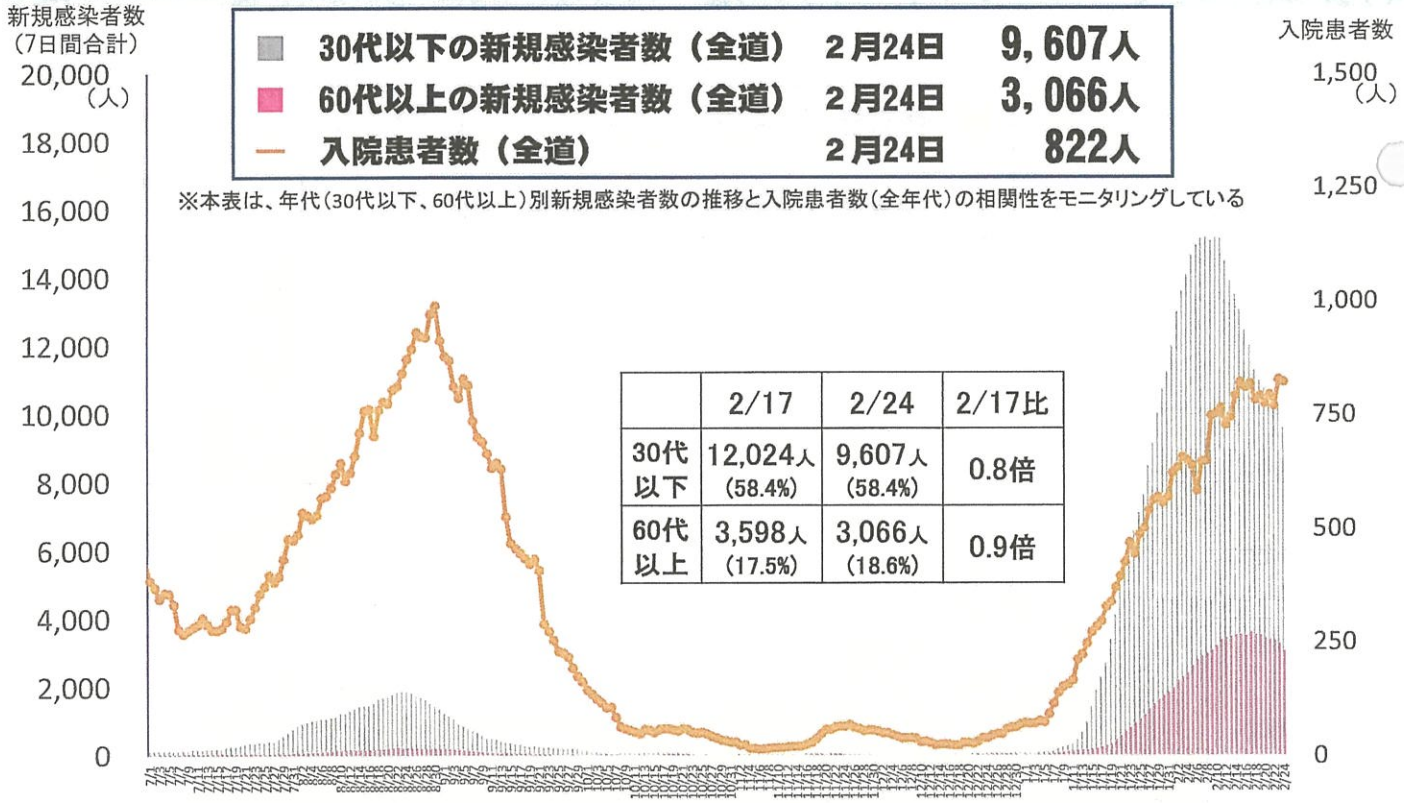
検査数と陽性率（札幌市）



検査数と陽性率（札幌市を除く地域）



年代（30代以下、60代以上）別新規感染者数（全道）

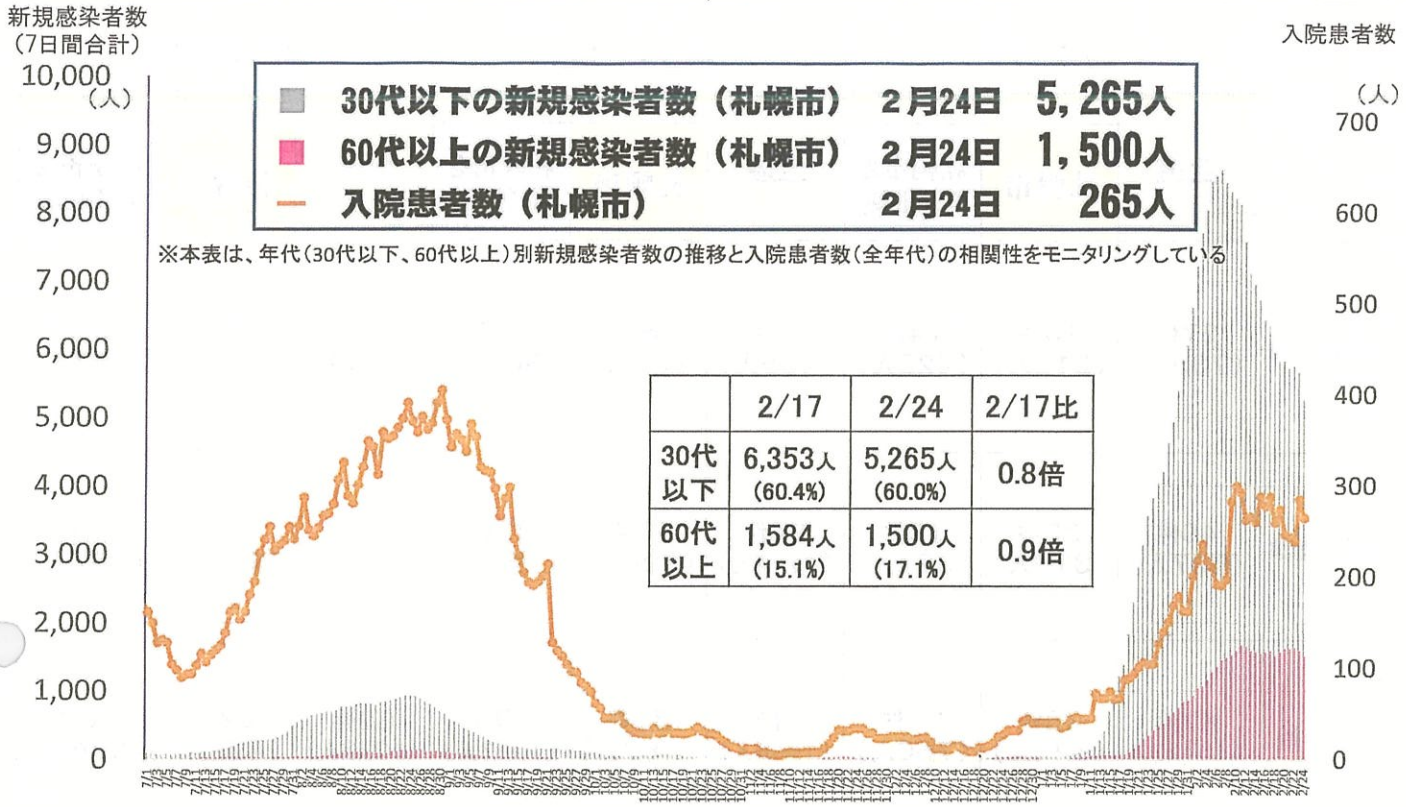


※本表は、年代（30代以下、60代以上）別新規感染者数の推移と入院患者数（全年代）の相関性をモニタリングしている

	2/17	2/24	2/17比
30代以下	12,024人 (58.4%)	9,607人 (58.4%)	0.8倍
60代以上	3,598人 (17.5%)	3,066人 (18.6%)	0.9倍

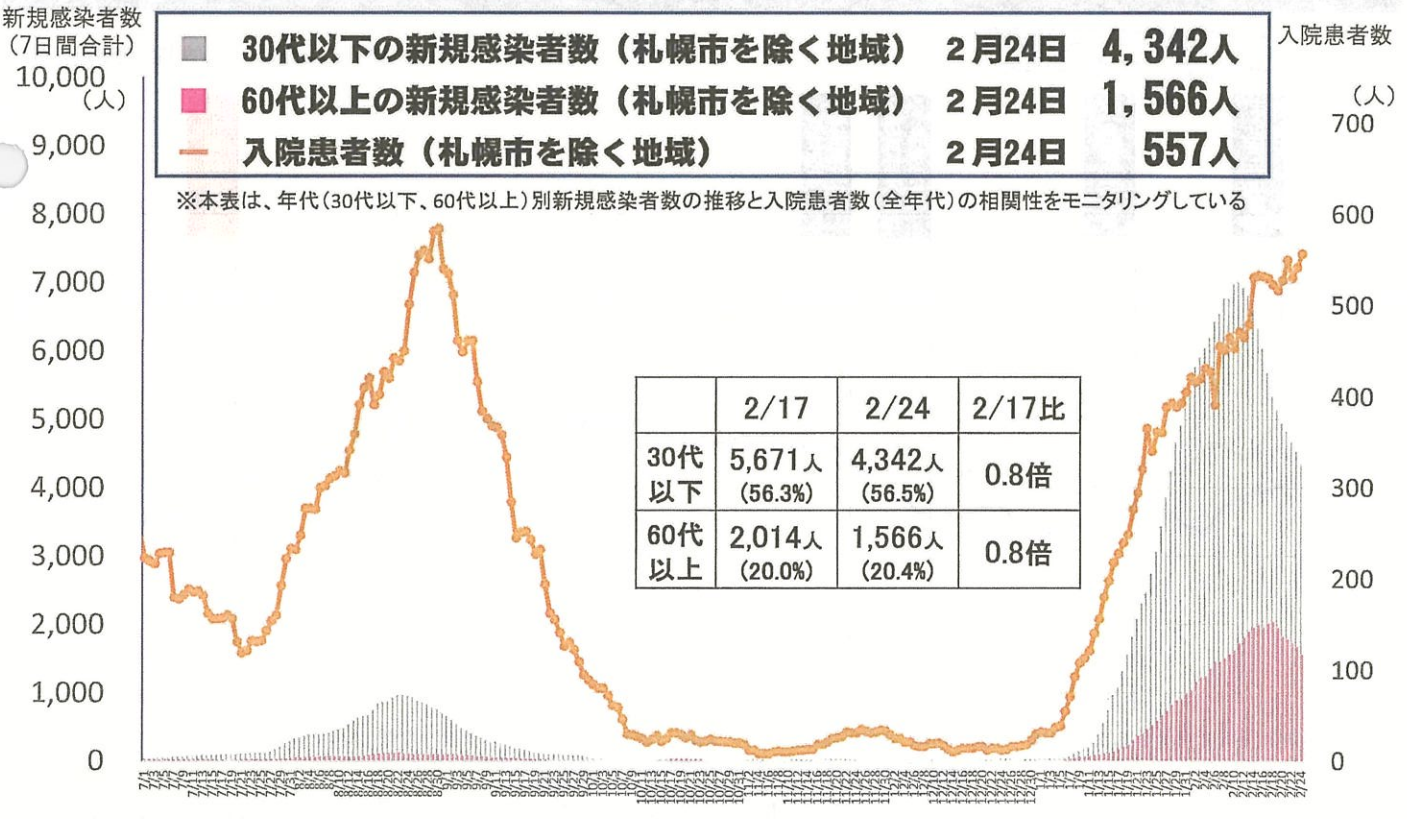
（新規感染者のうち年齢公表分を集計）

年代（30代以下、60代以上）別新規感染者数（札幌市）



（新規感染者のうち年齢公表分を集計）

年代（30代以下、60代以上）別新規感染者数（札幌市を除く地域）

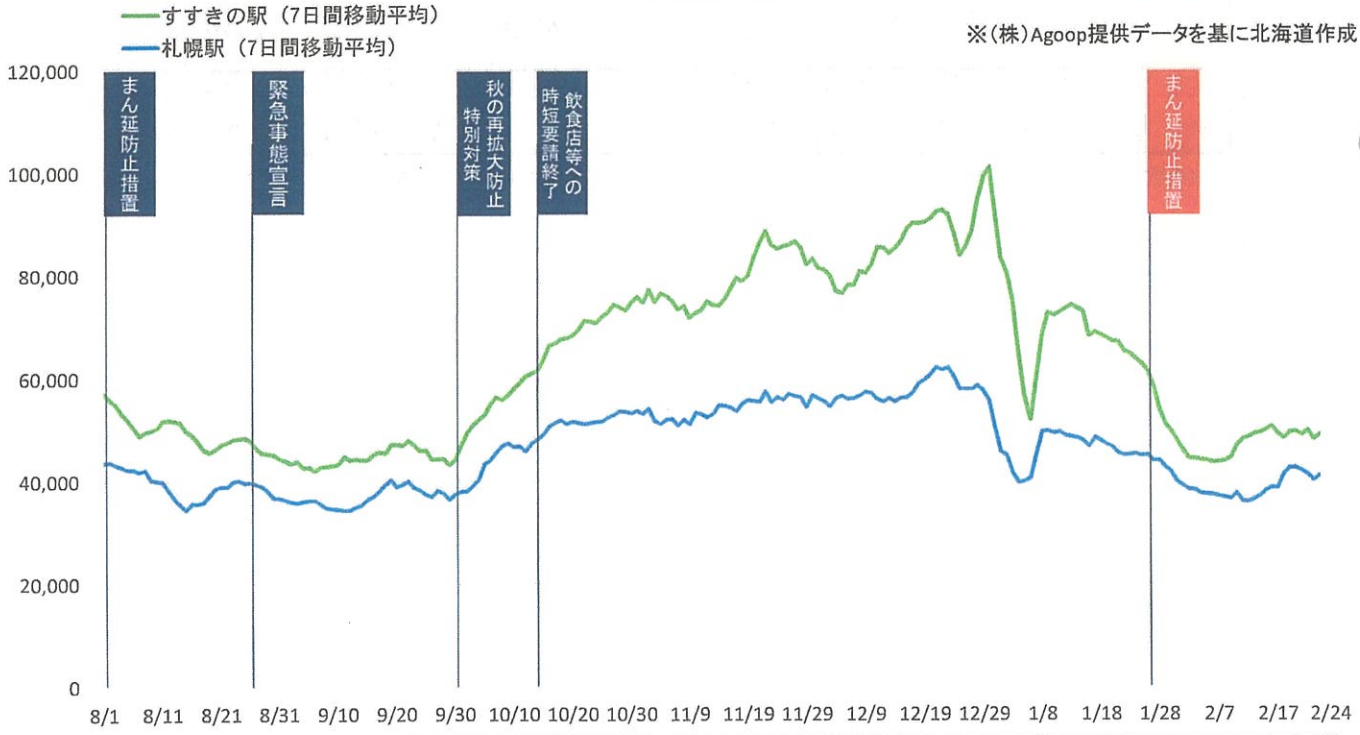


（新規感染者のうち年齢公表分を集計）

集団感染の発生状況（医療施設・福祉施設）

	2/4~10			2/11~17			2/18~24		
	全道	札幌市	札幌市を除く地域	全道	札幌市	札幌市を除く地域	全道	札幌市	札幌市を除く地域
医療施設	27件（735人）	13件（312人）	14件（423人）	17件（435人）	6件（68人）	11件（367人）	17件（326人）	9件（169人）	8件（157人）
福祉施設	40件（637人）	22件（310人）	18件（327人）	64件（1114人）	27件（394人）	37件（720人）	45件（697人）	23件（330人）	22件（367人）
合　計	67件（1372人）	35件（622人）	32件（750人）	81件（1549人）	33件（462人）	48件（1087人）	62件（1023人）	32件（499人）	30件（524人）

札幌市の人出（札幌駅、すすきの駅・21時）



【札幌駅】まん延防止措置適用前との比較（人）

	R4.1.26	R4.2.24	（1/26比）
21時	45,043	40,959	（▲9.1%）

【すすきの駅】まん延防止措置適用前との比較（人）

	R4.1.26	R4.2.24	（1/26比）
21時	61,626	48,968	（▲20.5%）

新型コロナワクチン接種の取組状況等について（接種率等）

1　ワクチン接種状況について（医療従事者等分を含む。2／23現在）

<追加（3回目）接種の状況>

区分	3回目	
	接種者数	接種率
北海道	746,937	14.3%
（参考）全　国	20,872,968	16.5%

<初回（1・2回目）接種の状況>

区分	1回目		2回目	
	接種者数	接種率	接種者数	接種率
北海道	4,229,146	80.9%	4,160,845	79.6%
（参考）全　国	101,601,448	80.2%	100,071,867	79.0%

※接種率は令和3年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合。なお、上記はVRSの入力値等に基づくものであり（VRS未入力の職域接種分は含まない。また、初回接種における医療従事者等は首相官邸HP公表値による）、実際の接種率より低い場合等があることに留意。

新型コロナワクチン接種の取組状況等について（接種率等）

2　道内人口区分別接種状況（医療従事者等分を含む。2／23現在）

人口区分（市町村別）	市町村数	人口（人）	接種率（全年代）		
			1回目	2回目	3回目
100万人以上	1	1,961,575	78.8%	77.5%	9.8%
20万人以上	2	583,288	80.6%	79.3%	15.3%
10万人以上	6	849,242	81.2%	79.7%	15.0%
3万人以上	13	722,259	81.4%	80.2%	16.7%
1万人以上	33	578,442	83.4%	82.3%	18.2%
5千人以上	39	272,482	84.3%	83.2%	19.2%
3千人以上	41	165,341	84.8%	83.7%	21.2%
3千人未満	44	96,103	85.9%	84.8%	25.1%

※接種率は令和3年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合。なお、上記はVRSの入力値等に基づくものであり（VRS未入力の職域接種分は含まない。）、実際の接種率より低い場合等があることに留意。

新型コロナワクチン接種の取組状況等について（接種の促進）

3　追加（3回目）接種等について①

○　道医師会や札医大等と連携・協力の下、2月11日から、道内市町村が発行した追加接種用の接種券をお持ちの18歳以上の方を対象に、3月までの土曜・日曜・祝日に道直営の集団接種会場「北海道ワクチン接種センター」（札幌市厚別区）を開設。3月13日分までの予約については、当初予定を前倒して受付中。

［2/26～3/13（計６日間）の予約状況（２月25日12時現在）］
予約枠 2,220件 に対し 1,674件受付、予約率 75.4%
※2/26（土）～3/5（土）分は予定数に達したものの、それ以外の日程については空きがある状況。

［2/11～2/23（計６日間）の接種実績］
予約枠 2,040件 に対し 2,202回接種
※ワクチンや接種能力の有効活用の観点から、道警職員や道の危機管理部門の職員等へ接種した分を含む。

○　3回目接種の加速化に向け、道としては、「北海道ワクチン接種センター」における接種や、モデルナ社製ワクチンの積極的な活用を含めた交互接種への理解促進に努めるほか、特に、高齢者施設入所者及び従事者のうち希望される方への接種をできるだけ早く完了するよう、市町村と連携し取り組む。
なお、2月の大雪の影響により、接種の進捗に遅れも出ており、札幌市をはじめとする市町村の取組を道として支援するほか、積極的な情報発信等に連携して取り組む。

○　職域追加接種については、国において申請を受け付けており、道内では2月24日時点で93件の申請があった。道内でも、今後、順次接種が開始される見込み。
道としても、引き続き、制度拡充等に関する国への要望や、1会場当たりの実施要件の緩和（500人以上）等を踏まえ、各種情報提供などを含めた実施企業等の支援に努める。

新型コロナワクチン接種の取組状況等について（接種の促進）

4　追加（3回目）接種等について②

○　5歳以上11歳以下の小児への接種について、2月21日に関係法令等が改正され、接種が可能となった。

対象者	５歳以上11歳以下の小児（重症化リスクの高い基礎疾患を有する方には特に推奨） ※道内対象者は約28万人、接種には保護者の同意と立ち会いが必要
使用ワクチンと接種間隔	小児用ファイザー社製ワクチン（販売名：「コミナティ筋注５～11歳用」） ※道内には、２月25日以降、４月までの間に、当面約44万回分（２回接種が必要なため、約22万人分）が供給予定。
費用負担等	・予防接種法上の特例臨時接種として、公費で負担（本人等の接種費用は無料） ・公的関与については、予防接種法上の「接種勧奨」の規定は適用するものの、「努力義務」の規定は適用しないこととされた

また、2月21日に文科省等から、現時点では学校等における集団接種は推奨しないことや、接種や副反応が出た場合の出欠等の扱い、予防接種歴の取扱いや差別・いじめ等の防止への配慮等、学校等における考え方及び留意点が示された。

道としては、引き続き、市町村等や医師会・小児科医会などの関係団体との情報共有のほか、地域の実情に即した体制構築に向けた市町村の取組を支援するとともに、ワクチン接種の有効性や副反応などについて、国の責任において国民的な理解の促進に努めるよう要望するほか、市町村とも連携し丁寧な情報発信等に努める。

○　2月21日付けの法令等改正においては、妊娠中の方に対して、新型コロナワクチン接種の「努力義務」を適用することとされた。

○　新たに接種対象年齢となる方も含め、接種を希望される方については、本年9月30日まで初回（1・2回目）接種が引き続き可能。今後とも、希望される方が円滑に接種を受けられるよう、市町村とも連携し取り組む。